

---

## 「リング型半導体検出器搭載 SPECT を用いたドパミントランスポータシンチグラフィにおける検査時間短縮の可能性に関する検討」に関するお知らせ

---

このたび、当院で撮像された SPECT (スペクト) 画像を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2023 年 9 月 1 日から 2024 年 4 月 30 日の期間に、埼玉医科大学病院核医学診療科において、ドパミントランスポータシンチグラフィ (ダットスキャン) 検査を受けた患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

本研究では、当施設に新しく導入した SPECT (スペクト) 装置「StarGuide (スターガイド)」を使用して撮像された過去のダットスキャン画像を解析し、検査時間をどの程度短縮できるかを検討します。この取り組みにより、患者さんの検査に伴う負担を軽減することを目指しています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 3 月 31 日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2024 年 8 月 1 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

##### ダットスキャン画像データ

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院放射線科において、研究責任者である松成一郎が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

レビー小体型認知症やパーキンソン症候群が疑われた患者さんのダットスキャン検査を実施した際に生じた画像データおよび診療記録等を用います。

### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学病院 核医学診療科 松成 一郎（研究責任者）
- ・ 埼玉医科大学病院 放射線科 土橋 佐紀
- ・ 埼玉医科大学病院 放射線科 井上 快児
- ・ 埼玉医科大学病院 放射線科 小澤 栄人

### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

#### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 核医学診療科 松成 一郎

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1300（2306）（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：m\_ichiro@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：リング型半導体検出器搭載 SPECT を用いたドパミントランスポータシンチグラフィにおける検査時間短縮の可能性に関する検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 核医学診療科 松成 一郎